

保護者様

丹波篠山市立城南小学校

校長 小林 義則

2月実施「いじめアンケート」の結果について

早春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校の教育に格段のご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、本校では、「いじめを絶対に許さない学校」をめざして取り組みを進めております。いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けて、保護者の皆さまにも多大なご協力をいただいているところです。

2月に「いじめアンケート」を実施し、子どもたちが安心して学校生活を送れているか調べ、対応しましたので、その結果についてお知らせします。

【児童へ実施したアンケート結果より】

1. いじめの実態調査		低学年 (1～3年)	高学年 (4～6年)
1	いじめられたことがある	13.3%	6.2%
2	人をいじめたことがある	17.3%	4.9%

2. 「いじめられたことがある」「今もいじめられている」と答えた児童の主な内容（複数回答可）

1	冷やかす・からかい・悪口・嫌なことを言われる	9件
2	軽くぶつかられたり、叩かれたり、蹴られたりしている	6件

3. いじめられた時に相談する相手（複数回答可）

	低学年	高学年
担任	77.3%	77.8%
担任以外の先生	42.7%	38.3%
養護教諭	12.0%	7.4%
保護者や家族	53.3%	67.9%
友達	52.0%	84.0%
誰にも相談しない	2.7%	6.2%

4. いじめられている人を見た時の行動（複数回答可）

	低学年	高学年
注意する	62.7%	63.0%
励ます	60.0%	56.8%
先生に伝える	74.7%	87.7%
保護者や家族に相談する	14.7%	32.1%
友達に相談する	36.0%	71.6%
何もしない	6.7%	2.5%

【結果に基づく考察と対応】

「いじめられたことがある」、「いじめたことがある」、「見たことがある」との回答に対して、その日のうちに担任を中心に、関係する児童から話を詳しく聞き、事実確認をおこないました。

低学年では、人の気持ちを考えられずに、すぐに手が出てしまったり、いやなことを言ってしまったりする事例がありました。やってしまった児童には、場面を思い起こさせながら丁寧に説明し、どんな行動が相手に嫌な思いをさせ、どうすればよかったのかしっかりと考えさせ、反省を促しました。

高学年では、遊ぶ約束での食い違いや言葉でのやり取りの不足などから、いやな思いをさせてしまっていたということがありました。またからかいもありました。言葉の大切さを実感させたり、人とのコミュニケーションの力を高めていく取り組みを進めていきます。

「いじめられた時に誰に相談しますか」では「誰にも相談しない」と答えた児童は少数ではありますが、います。誰にも相談せず悩みを抱え込むと、精神的にも苦しい状況に置かれることがあります。相談することの大切さをご家庭でもお話してください。今後もご家庭と学校で情報交換を進め、いじめの未然防止、早期発見・解決に取り組めるよう、ご協力をお願いします。